

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森正利 様

報告者 議員名 西口和成

研修会名 10年目までの議員向け 財政質問の勘所  
 ≪一目置かれる質問のツボ1・2≫

日 時 令和4年5月20日10時00分～17時00分

場 所 リファレンス新有楽町ビル  
 (東京都千代田区有楽町1-12-1新有楽町ビル2階)

【研修の成果】

地方議会研究会 主任研究員・元寝屋川市財政部長 程岡俊和氏

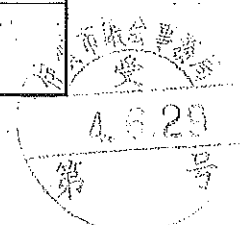
- ① 議員が知っておくべき財政の話 一目置かれる質問のツボ1
- ② 議員が知っておくべき財政の話 一目置かれる質問のツボ2

議会と行政の仕組みが違いや市の歴史は、大変重要である。また、職員は、議員活動とは別に議員の日常を見ている。予算編成時期を考慮した上で、歳出も重要だが様々な国や県の交付税や補助金など歳入がポイントになる。予算や財政について難しく考えず、職員は難しい答弁をするが税金の種類や歳入の項目が決定しているため、シンプルに見ていく必要がある。そのため抽象的な質問より数字を求める質問からその評価を求める質問が良い。当初予算と決算の認識も重要であり、適正に予算執行されているか必ずチェックしなければならない。

総計予算主義のため全ての事業などを予算化しなければならず、行政職員も潤沢ではない。そのため議会は、議決を通してチェックしていかなければならない。国の予算編成を注視しながら、予算時期と決算時の歳入の差の議論も活発にしなければならない。首長や財政当局とタイミングが合う質問もポイントである。特に財政面での市のイメージアップの困難さや市税が他市より高いという誤解、人件費への理解の困難さ、市税徴収率への取組イメージなど行政側の理解をしながら中長期的な財政計画について質問をするのもよい。特別会計や企業会計への基準外操出を安易に出すという課題や公共施設総合管理計画や老朽化対策、目的基金の積極的な活用などについて行政と議会が一体となって考えていかなければならない課題である。

地域を活性化するために、「二元代表制」の下、議員が議会運営・議会活動について特に重要な予算や決算について勉強することが、予算や決算を議決するための構成要素の一つになる。当市の決算書を使いながら、他市町村議会との関連も交えての研修内容であり、大いに参考になった。

費用 旅費： 28460 円 研修参加費： 30000 円 合計： 58460 円



# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	西口 和成
用務名(目的・場所)	10年目までの議員向け財政質問の勘所 一目置かれる質問のツボ1・2			
	リファレンス新有楽町ビル (東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル2階)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	5 月 20 日	従事 時間	10:00~12:30
		月 日		14:00~16:30
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運賃	急行料金					
				km	円	円	円	円	円	円	円
5月20日	伊賀神戸	近鉄	名古屋駅	112.2	1,590	1,340	2,930				
	名古屋駅	JR新幹線	東京駅	366.0	6,380	4,920	11,300				
	東京駅	JR	有楽町	0.8							
	有楽町	JR	東京駅	0.8	6,380	4,920	11,300				
	東京駅	JR新幹線	名古屋駅	366.0							
	名古屋駅	近鉄	伊賀神戸	112.2	1,590	1,340	2,930				
計							円	円	円	円	円
							28,460				
							合計	28,460			円

領収書等添付用紙	議員名	西口 和成
----------	-----	-------

調査研究費・**研修費**・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)


**領 収 証** No. 06223

西口 和成 様

金額	千	百	十	千	百	十	円
			2	9	3	0	

ただし 特急券・乗車券代

上記の金額を領収いたしました。 2022年5月18日

収入 印紙	伊賀鉄道株式会社 上野市駅 発行	取扱者 
----------	---------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

**領 収 書** 西口 和成 様

Receipt  
 領収年月日 2022.-5.18  
 金額 ¥11,300 (消費税等込み)  
 ・上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
 (50012 1枚)  
 西日本旅客鉄道株式会社  
 伊賀上野駅  
 伊賀上野駅 F1 発行 60013-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

**領 収 書** 西口 和成 様

Receipt  
 領収年月日 2022.-5.20  
 金額 ¥11,300  
 ・上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
 (50040 1枚)  
 東日本旅客鉄道株式会社  
 有楽町駅  
 有楽町駅 VF7 発行 60041-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

**領 収 書** No. 40902667 西口 和成 様

Receipt  
 領収年月日 2022. 5. 20  
 金額 ¥2,930-

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 乗車券等  
 Tickets  
 近畿日本鉄道株式会社  
 22- 5-20 20:22:53 名古屋409

印紙税申告納
付につき天王寺
税務署承認済

領収書等添付用紙

議員名

西口 和成

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

領収証

2022 年 5 月 20 日

西口和成

様

★

¥30,000

但 5/20 10時～ 一目置かれる質問のツボ1  
5/20 14時～ 一目置かれる質問のツボ2  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



10年目までの議員向け

# 財政質問の勘所

役所の財政担当しか知らないリアルな話の本音セミナーを開催します。

in  
東京

5月20日(金)

5月27日(金)

## 一目置かれる 質問のツボ1

10:00

↓

12:30

- ・ 議員として最低限押さえておく知識
- ・ 財政のルールと、役所との関わり
- ・ 過去のセミナーで多かった問い合わせ
- ・ 議員は役所からどう見られているか

## 一目置かれる 質問のツボ2

14:00

↓

16:30

- ・ タイミングが合う質問ポイント
- ・ 財政部長が一目置く議員の特徴
- ・ 実際の質問例でアドバイス
- ・ 財政なんでも相談会

講師

ほとおか 程岡 俊和

地方議員研究会 主任研究員・元寝屋川市財政部長

地方議員研究会

議員が知っておくべき財政の話

一目置かれる質問のツボ1



- 議員として最低限押さえておく知識
- 財政のルールと、役所の関わり
- 過去のセミナーで多かった問い合わせ
- 議員は役所からどう見られているか

議員が知っておくべき財政の話

一目置かれる質問のツボ②



## 目次

- ・ タイミングが合う質問ポイント
- ・ 財政部長が一目置く議員の特徴
- ・ 実際の質問例でアドバイス
- ・ 財政なんでも相談会

伊賀市議会研究研修報告書

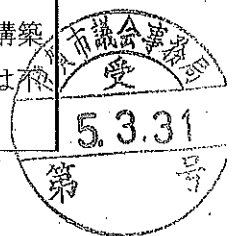
伊賀市議会議長 近森正利 様		報告者	議員名 西口和成
研修会名	地域における公共交通のあり方 ～考える基礎と今日的課題～		
日 時	令和4年7月26日10時00分～17時00分		
場 所	アットビジネスセンター池袋駅前別館 (東京都豊島区東池袋1-6-4 伊藤ビル)		

【研修の成果】

中央大学都市環境学科教授 原田昇氏

- ① 交通行動を理解する ② 社会的に必要な公共交通と整備の仕組み
- ③ これからの都市と人の交通～暮らしやすいまちをめざして～

本講義は、交通まちづくりの重要課題の1つである地域の活性化に資する交通を対象を絞り、その時間軸と空間軸を含めた考え方と事例紹介について焦点を当てた講義であった。まちづくりの時代背景を理解するとともに、「地域の活性化」を「活動参加力」の増大として捉える視点を学んだ。それは、目前の渋滞を緩和するということに留まらず、通勤、通学、買物、通院により仕事を確保し、絶えず学びながら生活に必要な物を入手し、健康を維持し、病気を直すという「人間らしい生活」を支える交通サービスを提供するという交通計画の基本的役割を果たすことにより達成されることを確認した。地域活性化に資する交通計画は、この基本的役割の理解を踏まえて、「都心等の活動拠点へのアクセシビリティと活動拠点の交通の質を改善することによって、活動拠点の魅力を改善し、市民・企業・行政に対して、生活の質の向上、企業活動の改善、税収の増加等の効果をもたらすもの」と整理できた。具体的な事例として、都心等の活動拠点の配置と公共交通に重点を置いたアクセシビリティの改善に取り組む事例ならびに活動拠点の交通の質の改善に取り組む事例を取り上げ、その目的・施策・制度ならびに効果について検討している。国内事例としては、中山間地域の事例として津山市を取り上げ、「利用される公共交通づくり」について検討するとともに、駅跡地を包含する中心市街地等の活性化に資するものとして、全国の線路跡地並びに駅跡地の再活用の事例調査結果もある。海外事例として、地域活性化と交通計画の典型的な事例として最新動向を整理し、一端中止された都心自動車流入規制が再開された都市、年間免許制度による物流車両の流入抑制、監視カメラによる取締り、パークアンドライド、カーシェアリング、公道のカフェテラス化、自転車利用促進などの新しい施策など短期交通計画の実施状況とともに、市の構造計画や県の広域計画に含まれる長期交通計画と土地利用計画との関係等を紹介。また、クリチバ市(ブラジル)の最新動向として、広域連携と市南部地域の一体的開発ならびに貨物線跡地を活用したマルチモーダルプランの内容も紹介。加えて、地域活性化に資する交通計画に重要な影響を及ぼす都市構造の在り方、広域計画の在り方に関連して、ベルリン・ブランデンブルク地域における縮退の時代の減築による都市整備やドイツ・ルール地方における広域都市圏の形成と広域ガバナンスの構築プロセスについても紹介。様々な海外事例と国内他市町村の事例紹介と都市計画と交通は不可分であるという結論で、大いに参考になった。



費用	旅費: 38290 円	研修参加費: 25000 円	合計: 58290 円
----	-------------	----------------	-------------

# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	西口 和成
用務名(目的・場所)	地域における公共交通のあり方				
	アットビジネスセンター池袋駅前別館 貸し会議室(東京都豊島区東池袋1丁目6-4)				
用務従事期間 (時間)	従事 月日	7月 26日		従事 時間	10:00~17:00
		月 日			~
		月 日			~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程 km	運賃 円	急行料金 円					
7月25日	名古屋駅	JR	池袋	378.3	6,380	4,910	11,290		6,400	1,700	
7月26日	池袋	JR	名古屋駅	378.3	6,380	5,120	11,500	1,500			900
計							円 22,790	円 1,500	円 6,400	円 1,700	円 900
合計							円 33,290				

- ・ 宿泊料 (6,400円) に夕食代 (1,700円) と朝食代 (900円) が含まれていないため加算する
- ・ 起点の出発時刻が午前6時以前のため前泊 (始発でも開始時間に間に合わない)

領収書等添付用紙

議員名

西口和成

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

# 領収書

2022年7月26日

伊賀市議会  
西口和成 様

金額

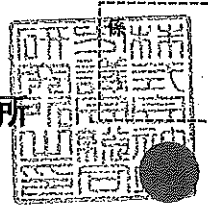
## ¥25,000

但7月26日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



### 領収書 西口和成 様

Receipt

領収年月日 2022.-7.25

金額 ¥11,290 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(10386 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社

名古屋駅  
名古屋MV624発行 20387-01

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

### 領収書 西口和成 様

Receipt

領収年月日 2022.-7.26

金額 ¥11,500

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00175 1枚)  
東日本旅客鉄道株式会社

東京駅  
東京駅VS31発行 10176-02

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

# 領収書

再発行(1)

発行: No.2205927831

表示日: 2022年7月27日

下記、宿泊施設を代理して正に領収いたしました。

宛名 西口 和成 様

金額 ￥6,400—(税込・サ込)  
※但し、宿泊代金として(クレジットカード決済)

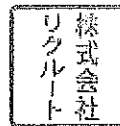
予約番号 OKX2E5PG

ご利用施設 センチュリオンホテル池袋  
(じゅらんnet)

宿泊日 2022年7月25日より 1泊

決済日 2022年7月25日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。  
※発行後に予約変更、キャンセルされた場合、本領収書は無効になります。



株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

## ご利用明細書

発行 No.2205927831

表示日: 2022年7月27日

### 宿泊内容

宿泊日	予約番号	施設名	人数	室数	泊数
2022年7月25日(月)	OKX2E5PG	センチュリオンホテル池袋	1	1	1

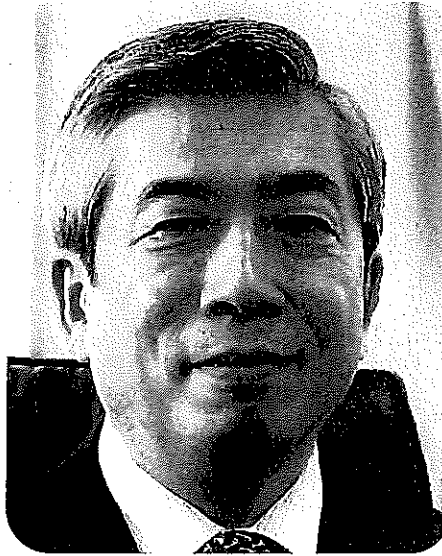
### 宿泊代表者氏名

西口 和成 様

議員・職員のための

# 地域における公共交通のあり方

## 考える基礎と今日的課題



講師：原田昇【中央大学教授】

1983年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、工学博士。計量計画研究所研究員を経て、1985年より東京大学工学部助教、同助教授、同准教授を経て1999年より新領域創成科学研究科教授、2005年に工学系研究科教授に異動、2020年より中央大学理工学部教授。専門は都市交通計画、交通まちづくり、交通行動分析。豊田都市交通研究所所長、日本交通政策研究会代表理事。国の審議会委員、学会の理事を歴任。著書に、「都市交通計画（第3版）」技報堂出版、「交通まちづくり～地方都市からの挑戦」鹿島出版会、「交通まちづくり～世界の都市と日本の都市に学ぶ」交通工学研究会、「やさしい非承継分析」交通工学研究会など多数。

7月26日(火) 10:00～17:00 in 東京

同時開催！  
オンラインセミナー

### 1. 交通政策を考える基礎

- (1) 交通行動を理解する
- (2) 交通システム分析の枠組みを理解する

### 2. 社会的に必要な公共交通と整備の仕組み

- (1) 持続可能な社会のために必要な理由とは
- (2) わが国における整備の仕組み  
～特殊な事情と最近の動向～

### 3. これからの都市と人の交通

- (1) 「交通まちづくり」とは
- (2) 「居場所」と「新しい交通サービス」

補論；公共交通のある暮らしとは

(株)地方議会総合研究所

# 本日の話題

## 1. 問題意識

移動⇒活動⇒暮らし

## 2. 「交通まちづくり」とは

暮らしやすいまちとは何か

「居場所」×「新しい交通サービス」

## 3. 「居場所」

気の合う仲間と好きなことができる「居場所」

## 4. 「新しい交通サービス」

活動ニーズに合わせた低廉で便利な交通サービス

## 5. おわりに



# 交通システム分析

S1 資料3

20220726原田昇

- 需要サイド(社会経済活動 A)
- 移動の意思決定主体 — 個人, 集団(世帯, 企業, 政府, 等)
- 移動対象物 — 人, 物(原材料, 財貨, 廃棄物, 等)
- 供給サイド(交通システム T)
- 交通 具 — 車両(動力を含む, 自動車, 鉄道, 航空機, 船舶, 等)
- 交通 路 — 通路(リンク), 結節点(ノード)(駅, 空港, 駐車場, 等)とネットワーク
- 運用システム — 信号制御, 情報関連, コントロール
- 経営システム — センター, 検査・維持・補修, 防災
- 経営システム — 交通サービスの組織化, 管理・運営
- 制度フレームワークサイド(IF)
- 制度・規制 — 経営主体, 市場フレーム, 財源

## 公共交通サービスのある暮らし

- 利用者にとって優れている点

  - 健康を改善する

  - 移動時間を自由に使う

  - 運転の不安からの解放される

- 家族にとって良い点

  - 家計の負担を軽減する

  - 送迎の負担を解消する

- まちにとって良い点

  - まちの経営コストを削減する

  - まちの賑わいに貢献する

## 伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森正利 様

報告者

議員名 西口和成

研修会名

議員・職員のための少子高齢化における持続可能なまちづくりを考える  
in 京都

日 時

令和4年8月9日10時00分～17時00分

場 所

京都経済センター  
(京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地)

### 【研修の成果】

筑波大学教授 谷口守氏

- ① 議員のための都市計画(基礎編) ② 議員の都市計画(活用編)

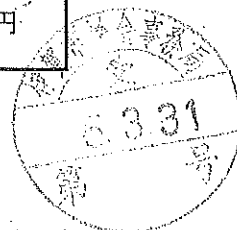
地域活性化、人口減少対策、SDGs、自動運転などのモビリティ・イノベーション、コンパクトシティ、健康まちづくり、社会基盤の維持管理など、現在の自治体行政はまちづくりや都市計画に関する課題に溢れている。その内容もコロナ禍への対応、DX推進など時代に応じて急激に変化しており、未来を見据えた対応が求められている。この講義は都市計画の基本的な仕組みの理解と議会の対応や住民との対話を進める中で知っておくべき必要のある最新諸課題を整理し、今後の方向性について学ぶ講義である。配布資料のほかに谷口氏の著書『入門 都市計画 都市の機能とまちづくりの考え方』(森北出版社刊)を副読本として活用した講義である。都市が構成される基本的なメカニズムの解説から都市の内部構造、都市内で生じる様々な活動から経済活動への転換、時間経過に伴う都市の変遷をパターン化し、拡大から衰退への考察を事例を交えて紹介している。都市に住まう住民一人一人が都市空間を見直し、豊かさを実感できる空間づくりにいかに寄与できるのかを問わなければならない。地域における風土や歴史に対する配慮の重要性を確認しながら、都市計画や都市デザインについて考えながら、限られた都市空間の効率的な活用法のヒントを得られた。生活の質を高めるうえで見落としがちな事柄についても言及しており、持続可能性の探りながら、都市計画の基本的な制度を俯瞰的に見ながら、規制から誘導そして事業化へとつなげていく必要がある。都市の機能更新と再構築の方法と実態について把握しながら公共と民間の発想の違いを織り交ぜ、戦略的に都市構築を考えなければならない。

その上で、時代に応じた新しい都市の形を議論するためには、クリエイティブシティ、スマートシティ、コンパクトシティ、サイバーシティなどの新しい概念の取り入れと住民の合意形成が必要不可欠で重要になる。様々な事例から都市形成の基本概念と発展、都市間競争時代から協調時代へ転換する必要があることを学べ、大いに参考になった。

費 用

旅費:

円 研修参加費: 25,000 円 合計: 25,000 円



領収書等添付用紙

議員名

西口和成

調査研究費  研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

# 領収書

2022年8月9日

伊賀市議会  
西口和成 様

金額

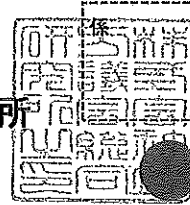
**¥25,000**

但8月9日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



同時開催！  
オンラインセミナー

議員・職員のための

# 少子高齢化社会における 持続可能なまちづくりを考える

<概要>

地域活性化、人口減少対策、SDGs、自動運転などのモビリティ・イノベーション、コンパクトシティ、健康まちづくり、社会基盤の維持管理など、現在の自治体行政はまちづくりや都市計画に関する課題にあふれています。またその中身もコロナへの対応、DX（デジタル・トランスフォーメーション）

など時代に応じて急激に変化しており、先を見据えた対応が求められます。この授業では都市計画の基本的な仕組みを理解し、議会対応や住民との対話を進めるうえで知っておく必要のある最新の諸課題を整理するとともに、今後の方向性についても解説を行います。

8月9日(火)

in 京都

◆10:00～13:00

## 議員のための都市計画 <基礎編>

1. はじめに：  
成人病にかかった日本の都市
2. 豊かな都市空間を考える
3. 都市計画の基本的な仕組み
4. コンパクトシティを再考する

◆14:00～17:00

## 議員のための都市計画 <活用編>

1. 人口の取り戻し方
2. 環境負荷とSDGs
3. スマート化、  
サイバー化するまちづくり
4. Beyond コロナのまちづくり



講師：谷口 守【筑波大学教授】

京都大学工学部助手、カリフォルニア大学パークレイ校客員研究員、筑波大学社会工学系講師、ノルウェー王立都市地域研究所文部省在外研究員、岡山大学環境理工学部助教授、同教授を経て平成21年より現職。

国際住宅・都市計画連合（IFHP）評議員、国土審議会・社会資本整備審議会・交通政策審議会専門委員、日本都市計画学会学術委員長・理事などを歴任。著書に『地域・まちづくりワーク：成功に導く進め方と技法』『生き物から学ぶまちづくり』『入門都市計画：都市の機能とまちづくりの考え方』ほか。令和3年度文部科学大臣賞（科学技術賞）受賞。

# 少子高齢化社会における 持続可能なまちづくりを考える

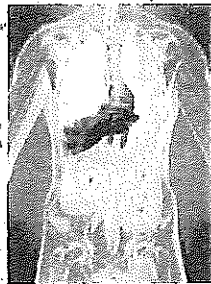
2022.8.9. 午前の部  
(教科書には無い参考スライド)

筑波大学 谷口守

## 1. 成人病にかかった日本の都市

「生き物」と「都市」(→人間がつくる最大?のモノ)  
実はよく似てる

循環器、エネルギー摂取、神経系、中枢、排泄、個々の細胞



北九州市資料より

<http://homepage1.nifty.com/ckasa/mp/gal/ldvfigure4.jpg>

## 「生き物」も「都市」も

- 成長する
- 活動するための状態を維持しようとする
- 新陳代謝する
- × 病気になる。怪我もする。
- × 老化する。
- × 成人病もある。(肥満も)
- ♂♀ 性別がある
- ◎ 治癒、再生する
- ◎ そして、進化する

都市で困ったことがあれば、生き物から学べ  
バイオミメティクス(生物模倣学)

# 少子高齢化社会における 持続可能なまちづくりを考える

2022.8.9. 午後の部  
(教科書には無い参考スライド)

筑波大学 谷口守

## 5.人口の取り戻し方

国内地域間での過剰な競争の存在

人口減少予測にあらがうための政策は何か

—地方自治体の推計人口と実人口の乖離に着目して—



# 研究背景

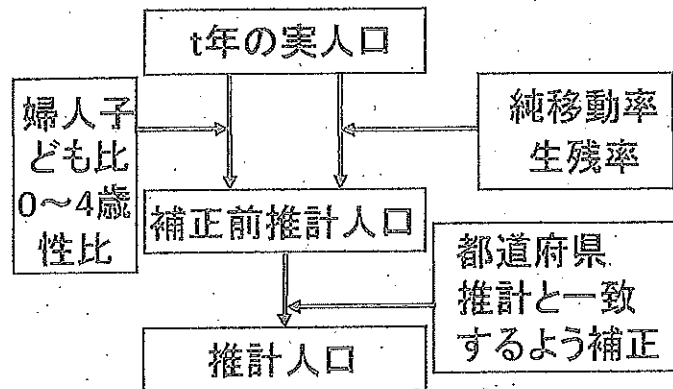
## 社人研の推計人口と地方自治体

## 推計結果を鵜呑みにする自治体の存在

- ◇全国674の自治体で 国立社会保障・人口問題研究所 (社人研)の推計人口を活用<sup>1)</sup>
- ◇茨城県全市町村が 「人口ビジョン」で 社人研の推計人口を掲載<sup>2)</sup>

- 「地方消滅論」の登場
- ◇推計結果(コーホート要因法)を 無暗に信頼しすぎる傾向 ⇒自治体の不安を煽る結果<sup>3)</sup>
- ◇手法の限界が認知されていない現状 ⇒地方自治体の様々な取り組みが 反映されていない<sup>3)</sup>

## コーホート要因法とは?



社人研推計フローの概要<sup>4)</sup>

- ◇推計人口の算出において多用される手法
- ◇社人研の推計では「純移動率」「生残率」「婦人子ども比」「0~4歳性比」の 4つの仮定値<sup>4)-6)</sup>を用いる

- ◇基本的な構造 ⇒「運命路線としての運命」を示す 運命を良い方向に変えていくための 施策立案等がプランニングに求められる

「何が運命を良い方向に変えるか?」という情報を提供する重要性

# 研究背景

## 運命にあらがえた自治体は何をしてきたのか

北海道下川町<sup>7)</sup>

2015年推計人口 (2003年に推計) : 3,330人

2015年の実人口 (国勢調査) : 3,547人

◇2010年時点で3人の地域おこし協力隊 →2015年には9人を受け入れ

岡山県旧邑久町(現瀬戸内市)<sup>8)</sup>

2015年推計人口 (2003年に推計) : 7,693人

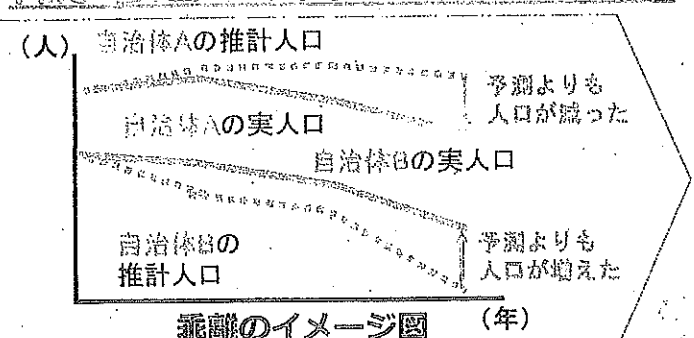
2015年の実人口 (国勢調査) : 18,240人

◇積極的な就農支援等

推計手法では考慮できていない部分に、運命を覆すヒントがあるのでは?

※逆に、予測以上に減少した自治体も存在⇒例えば、奈良県大塔村(現五條市)

## 何から運命の変革が見られるか



- 「コーホート要因法における推計人口」「予測年次の実人口」の乖離
- ⇒一般的には「精度の悪さ」と認識
- ⇒しかし、人口増減分析では 見えないものが観察可能
- ✓予測よりも増加or減少していない (予測を悪い意味で覆す)
- ✓予測よりも減少or増加していない (予測を悪い意味で外す)

「乖離」を分析することで減少予測にあらがうための情報が得られる可能性

# 伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森正利様	報告者	議員名 西口和成
研修会名	第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野 —デジタルが開く地方議会の未来—	
日時	令和4年10月19日13時～16時50分 令和4年10月20日9時～11時30分	
場所	ホクト文化ホール（長野県長野市若里1-1-3）	

<一日目>

**第一部：基調講演「コロナ後の地域経済」**

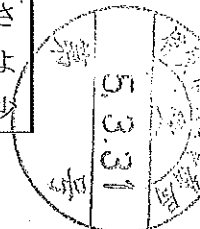
（株）経営共創基盤(IGPI)グループ会長 富山和彦氏

平成30年間に進んだ破壊的イノベーションの波は、コロナ禍でさらに拡大し加速している。そうした中、デジタル革命は拡大し、AI新時代(第4次産業革命)の到来を迎えようとしている。しかし、グローバル競争の中で日本経済企業の地位が低下し、日本型競争モデル(キャッチアップ型連続的改善・改善力)一本足打法の耐用が期限切れとなっている。また、デジタルトランスフォーメーション(DX)が拡張し加速する中、DX自体の本当の怖さと、破壊的イノベーションの在り方や新しいESG：環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)資本主義の現実課題について、日本企業がいかに再生できるかを考えなければいけない時期が来ている。そこで、日本経済復興のヒントは、ローカル経済圏とりわけ中堅・中小企業経済圏にある。その理由の一つ目は、GDPの7割、雇用の8割、そしてその比率は上昇をつづけること。二つ目の理由は、労働生産性の低さ、マネジメントレベルの低さこそが成長の機会であること。三つ目の理由は、コロナ禍で注目された「エッセンシャルワーカー」こそが、これからのコア中間層を形成すべき職種であること。四つ目の理由は、「分ける化」、「見える化」からの地道な改善・改良の徹底であり、その先にDX的解決が自然に浮かび上がることを挙げている。では、そのローカル経済圏でなぜ当たり前のことができないのかについては、やはり経営人材や経営体制の動機づけの問題が大きいことや新陳代謝が進まないことや地域経済密度の問題を指摘している。そういった問題解決の実例として、富山氏の会社であるIGPIグループでは、「みちのりグループ」として、観光バスや路線バス、ホテル、カーフェリー、タクシーなどの事業を全国展開している。特筆すべき事は、これらの事業をDX活用しながら、新たな取り組みによる生産性向上と空中戦も活用し、人手不足と高賃金時代を逆手にとってさらなる成長を自指していることであった。

**第二部：パネルディスカッション「地方議会のデジタル化の現場・課題と将来の可能性」**

毎日新聞社論説委員 人羅格氏、早稲田大学電子政府・自治体研究所教授 岩崎尚子氏、東京大学先端科学技術研究センター教授 牧原出氏、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授 湯浅壘道氏、長野市議会議長 寺沢さゆり氏。

人羅氏より市議会のデジタル化の取り組み状況について説明があった。委員会等のオンライン開催では、開催状況として現在開催している自治体は全体の17.4%、開催していない自治体は82.6%である。また、委員会等のオンライン開催に係る会議規則や委員会条例の改正状況として行なっている自治体は全体9.49%、行なっていない自治体は90.6%との報告があった。さらに、タブレット端末の普及状況や、会議録のICT化などについての報告があった。岩崎氏より2040年でのデジタル化における課題として、社会構造の課題、少子・超高齢、人口減少



ムを今後立ち上げ、他自治体で活用していけるように考えているとの説明があった。板津氏よりコロナ禍における議会報告会の開催と議会グループウェアの導入についての説明があった。議会報告会では、市民の出席者をある程度限定し、議場において十分な座席間隔を確保し、一部議員はオンライン会議室のシステムを活用して参加したとの説明があった。林氏より議会DXの取組についての詳しい説明があった。かつて、西脇市議会はどこにでもある地方議会の典型的な自治体であった。平成20年に議員定数削減の陳情書が提出され、最終的に直接請求まで発展、その後平成25年に、西脇市議会基本条例が制定され改革が加速された。令和3年3月、新庁舎完成に伴い、議会棟全体のICT機器をリニューアルし、庁内LANから独立したWi-Fi環境を整備した。このようなオンライン議会の物理的環境が整ってきたため、5月の議会運営委員会で、オンライン化のための委員会条例等の整備を提案し了承され、オンライン化実現に向けてスタートした。オンライン委員会、オンライン視察、市民とオンラインで語ろう会などを実現して、デジタルによる議会の効率化とともに、より多くの多様化した民意の集約化に役立っているとの説明があった。デジタル技術を活用し、双方向性を取り入れた新たなコミュニケーションの試みをいろいろ工夫し考案し先進的な取り組みをしていかなければならない。各自治体で様々な取り組みの紹介などがあり大変参考になった。

費用	旅費: 32868 円	研修参加費: 9000 円	合計: 41868 円
----	-------------	---------------	-------------

(25967  
2601  
4300)

# 旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	西口 和成
用務名(目的・場所)	第17回全国市議会議長会フォーラム ホクト文化ホール(長野県長野市若里1-1-3)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	10月19日	従事 時間	13:00~16:50
		10月20日		9:00~11:30
				~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代			
				路程	運賃	急行料金								
				km	円	円	円	円	円	円	円			
10月19日	伊賀市	レンタカー	ホクト文化ホール		8,167		8,167	1,500	14,000	800	込			
	ホクト文化ホール		ロイヤルホテル長野											
10月20日	ロイヤルホテル長野		ホクト文化ホール							1,500				
	ホクト文化ホール		伊賀市											
計							円	円	円	円	円			
							8,167	3,000	14,000	800				
							合計	25,967				円		

・宿泊料の上限14,800円のため、夕食代800円

W000453

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

伊賀市議会 御中 西口 和成 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員

委員長 清水 富

東京都千代田区平河町2-4-



金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

W000453

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

伊賀市議会 御中 西口 和成 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良一

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

宿泊費として



伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者  
議員名

西口和成

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
10/ 19.20	V270- カヤリ240	10405	1/4	2601
/	ETC代	17200	1/4	4300
/				
/				
/				
/				
/				
計				6901 円



領収書等添付用紙

議員名

西口和成

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

年会費永久無料!!  
まいどプラス会員募集中!!



apollo station (クレジット領収書)

長野インター古戦場SS  
吉田興産株式会社  
長野市小島町町字田中沖1103-1  
TEL 026-283-3883

売上 2022年10月20日 16:11

上 様  
クレジット 05-379379XXXX1029

レギュラー P-5(内)  
30.00L @190.0 5400円  
01200.00

合計 5,400円  
(内、消費税等(10.00%) 491円)

支払区分:一括  
承認No.0000864181  
端末識別番号:0817501291801  
端末処理通番:04020 ATC:0132  
IC/MS識別子:IC  
AID:A000000025010801  
AMERICAN EXPRESS  
カードシーケンス番号:00

伝No:10012 担当:2702

10,405円 ÷ 4人 = 2601.25円  
(1人あたり)



apollostation

(株)堀川商店  
セルフ中瀬SS  
三重県伊賀市  
西明寺字有井690-2  
TEL:0595-24-4040 SS:80301-18331

クレジットカード売上票

2022年10月21日 09:02 伝票No.1909  
取引通番 8894

KITAMORI/TORU 様

一般足場

0120-00 3324  
レギュラーガソリン P07 ¥5005  
数量 30.15L  
単価 @166

合計 ¥5,005

(内税分消費税 ¥455)  
承認No.0000864059  
支払方法 一括  
クレジットご利用額 ¥5,005  
有効期限 XX年XX月 企業カード 9819  
※本領収書は、3799410111111

2:0000000-0:0000000 03

処理日付:2022/10/21、3324-3325  
100取引

日本中のまちに、  
このレシートから元気を注ごう!

ふるさと給油

全国の生産者からの  
贈り物が当たるチャンス! (10月31日(月))

給油をお得に! (おアツ)  
カーライフを便利に!

Drive On

※クーポンは、お支払のサービスは、地域により異なります。

お得なキャンペーン実施中! 今すぐダウンロード!

領収証原本は北森議員の領収証に添付

# E T C 利用履歴明細表

ご利用日	通過時間	通行料金	車種	事業所	入口料金所	出口料金所
00000000000000000001						
2022/10/20	21:45:18	8600円	1 普通車	108 東日本高速道路株	04642 上信越自動車道 長野	06160 東名阪自動車道 亀山
000000000000000001						
2022/10/19	13:00:10	8600円	1 普通車	109 中日本高速道路株	06160 東名阪自動車道 亀山	04642 上信越自動車道 長野
		2件 17200円				

17200円 ± 4人 = 4300円  
(1人あたり)

第17回

# 全国市議会議長会 研究フォーラム

National Association of Chairpersons of City Councils



## 開催のご案内

参加申込み期間

〔議長を含めた全ての対象者のお申込み〕

7月19日(火) 10時00分～7月29日(金) 17時00分

開催日：令和4年10月19日(水)・20日(木)

場 所：ホクト文化ホール (長野県県民文化会館)

主催：全国市議会議長会 後援：総務省 (予定)

協賛：全国市議会議員互助会 (有) 都市企画センター

実施：第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



# 開催概要

日時	第1日目：令和4年10月19日（水）13時00分開会（開場・受付 11:30） 第2日目：令和4年10月20日（木）9時00分開会（開場 8:30）
場所	ホクト文化ホール（長野県県民文化会館） 長野県長野市若里1-1-3 ※会場等へのアクセスについては、P.8「会場へのアクセス」をご参照ください。
主催	全国市議会議長会
後援	総務省（予定）
協賛	全国市議会議員互助会、（有）都市企画センター
プログラム内容	<p>第1日目（10/19）</p> <p>第1部 基調講演 「コロナ後の地域経済」（予定） 富山 和彦 株式会社 経営共創基盤(IGPI) グループ会長 株式会社 日本共創プラットフォーム(JPIX) 代表取締役社長</p> <p>第2部 パネルディスカッション 「地方議会のデジタル化の意義と課題」（予定） コーディネーター 入羅 格 毎日新聞社論説委員 パネリスト 岩崎 尚子 早稲田大学電子政府・自治体研究所教授 牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授 湯浅 壘道 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授 寺沢 さゆり 長野市議会議長</p> <p>第3部 意見交換会（ホテルメトロポリタン長野）</p> <p>第2日目（10/20）</p> <p>第4部 課題討議 「地方議会のデジタル化の取組報告」（予定） コーディネーター 谷口 尚子 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 事例報告者 取手市、可見市、西脇市</p> <p>第5部 視察（希望者のみ）</p>
定員	2,300名（予定） ※申込者が定員を超えた場合は、抽選を行います。 ※申込み時に議長優先を選択した議長につきましては、抽選を行わずメイン会場（大ホール）での参加当選が決定となります。それ以外の申込者については、抽選により「参加：メイン会場（大ホール）」、「参加：中継会場（中ホール）」、「キャンセル待ち」を決定致します。 ※議会事務局職員の申込みにつきましては、各市区につき1名を限度とさせていただきます。 ※詳細は、P.9～12「参加申込みのご案内」をご参照ください。
参加費	1人9,000円



# タイムスケジュール

## 第1日目 10月19日(水) [会場：ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）]

11:30 開場・受付

13:00 開会式

13:20 第1部 基調講演

「コロナ後の地域経済」(予定)

富山 和彦 株式会社 経営共創基盤(IGPI) グループ会長  
株式会社 日本共創プラットフォーム(JPIX) 代表取締役社長

14:20 休憩

14:40 第2部 パネルディスカッション

「地方議会のデジタル化の意義と課題」(予定)

コーディネーター 人羅 格 毎日新聞社論説委員

パネリスト 岩崎 尚子 早稲田大学電子政府・自治体研究所教授

牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授

湯浅 壘道 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授

寺沢 さゆり 長野市議会議長

16:40 次期開催地挨拶

16:50 終了

17:30 第3部 意見交換会 [会場：ホテルメトロポリタン長野]

18:30 終了

## 第2日目 10月20日(木) [会場：ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）]

8:30 開場・受付

9:00 第4部 課題討議

「地方議会のデジタル化の取組報告」(予定)

コーディネーター 谷口 尚子  
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

事例報告者 取手市、可児市、西脇市

11:00 閉会式

11:30 第5部 視察

# コロナ後の地域経済

富山 和彦 氏

株式会社 経営共創基盤 (IGPI) グループ会長

株式会社 日本共創プラットフォーム (JPiX) 代表取締役社長

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

## コロナ後の地域経済



2022年10月19日  
株式会社経営共創基盤 IGPIグループ会長  
株式会社日本共創プラットフォーム(JPiX) 代表取締役社長  
富山和彦

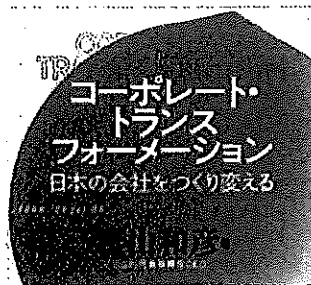
IGPI All Rights Reserved

## コロナショック・サバイバル & コーポレート・トランスフォーメーション



企業は、個人は、  
どう生き残るべきか。  
史上最大の経済恐慌を、  
必死で回避せよ。

日本共創基盤「日本共創プラットフォーム」代表取締役社長 富山和彦



「コロナショック・サバイバル」  
待望の続編！  
日本経済復興の本丸は  
ここにある。

IGPIグループ会長、IGPIグループ代表取締役社長 富山和彦

IGPI All Rights Reserved - 1 -

# 市議会のデジタル化の取組状況

人羅 格 氏

毎日新聞社論説委員

第17回全国市議会議長会研究フォーラムIn長野

## 市議会のデジタル化の 取組状況

毎日新聞社論説委員 人羅 格

令和4年10月19日（水）

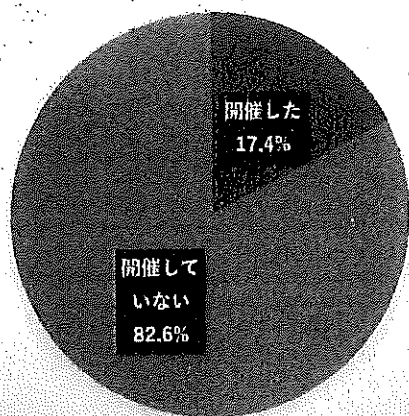
①

### 委員会等のオンライン開催

委員会等のオンライン

開催状況

(令和3年1月1日～12月31日)

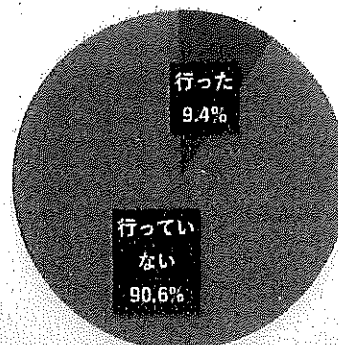


委員会等のオンライン

開催に係る会議規則、

委員会条例の改正状況

(令和3年12月31日現在)



出典:全国市議会議長会「市議会の活動に関する実態調査結果(令和3年)」(以下同じ)

## 地方議会のデジタル化：審議のオンライン化とデジタル化への対応

牧原 出 氏

東京大学先端科学技術研究センター教授

### 地方議会のデジタル化：審議のオンライン化とデジタル化への対応

東京大学先端科学技術研究センター 牧原 出

#### (1) 国の政策としてのデジタル化への注目

- ・自治体戦略2040構想研究会・第32次地方制度調査会・第33次地方制度調査会
  - ①人口減への対応：圏域連携、公共私連携の条件としての「スマート自治体」
  - ②新型コロナへの対応：リモートワークの推進
- 二つの大きな課題の鍵がデジタル化となっている
- ・その一環としての地方議会のデジタル化、オンライン議会

#### (2) 普及の現状

- ・総務省通知(2020年4月30日)により委員会のオンライン開催を認める  
「出席」要件から本会議では認めない：国会についての衆議院・参議院の対応に準じる
- ・2022年1月1日段階  
オンライン開催のため条例等改正した団体は135団体、市では、77団体  
オンライン委員会を開催した団体は35団体、市では20団体  
オンライン開催を試行した団体は29団体、市では18団体

#### (3) 海外の状況：イングランド

- ・2020年4月に政府の規定により全自治体がオンライン開催を可能となる  
2021年5月にこの規定が失効し、以後オンライン開催を政府は認めていない  
非公式のオンラインの打ち合わせが活用されている
- ・Local Government Associationなど自治体側の団体の対応  
オンライン開催を可能とするよう政府に要望  
これまでの実績についてのふりかえりの冊子が講評される  
議員へのアンケート：完全オンラインへの移行を求める意見は少ないが、ハイブリッドを求める声は強い、その大きな理由はより低コストであること

#### (4) オンライン議会の開催の条件

- ・練習を続ける、マニュアルの作成：面倒くさがらない



0

## 議会のデジタル化


湯浅 壘道

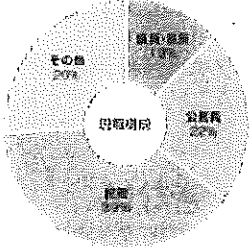
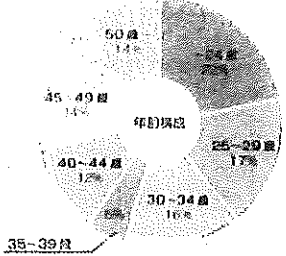
明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科

1

**○※明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科**

- 地域の政治・行政に携わる首長・議員などの政治家、公務員、市民社会の担い手である市民、企業人、NPO・NGOなどの非営利組織の職員等を対象に、高度な専門知識と政策立案能力、地域における調整力と問題解決能力及び国際的な視野を備えた職業人を育成
- 夜間と土曜日に講義
- 在籍者
  - ▶現職議員も在学



長野市議会の状況～デジタル化への取り組み～

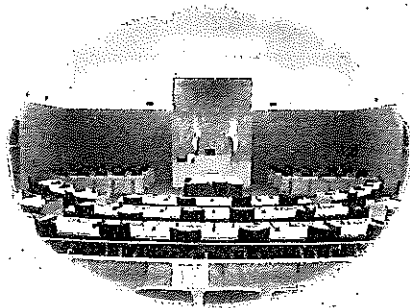
寺沢 さゆり 氏  
長野市議会議長

1

第17回  
全国市議会議長会研究フォーラムin長野

長野市議会の状況

～ デジタル化への取り組み ～



長野市議会議長

寺沢さゆり

2

長野市議会のデジタル化

【デジタル化への取り組み】

- ① 平成28年 採決システムの導入
- ② 平成30年 常任委員会 インターネット中継を開始（録画）
- ③ 平成31年 議会活動にタブレット端末を導入
- ④ 令和4年 市民と議会の意見交換会をオンラインで開催
- ⑤ 令和4年 委員会のオンライン開催の導入

## 伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森正利 様	報告者	議員名 西口和成
研修会名	議員・職員のための議員の発言権を活用する in 京都 《質問・不穏当発言を中心に》	
日 時	令和5年3月28日10時00分～17時00分	
場 所	京都経済センター (京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地)	
<p><b>【研修の成果】</b></p> <p>㈸地方議会総合研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制参事 廣瀬和彦氏</p> <p>① 議員の発言権(基礎編)</p> <p>② 議員の発言権(活用編)～効果的な質問・質疑のチェックポイント～</p> <p>議員の発言は、とても重みがあり責任が伴う。基本的な議会における議員の発言について学ぶ講義である。</p> <p>質問は、定例会(本会議)でのみ当該団体事務全般に対し疑問点や自己の意見を述べることができる。しかし、質疑は、定例会・臨時議会・各委員会を問わず議題となった案件に対し疑問点を述べることができる。質問と質疑の違いを学ぶことができた。</p> <p>質問の範囲として、当該団体の一般行政事務意外の一部事務組合、第三セクター、外交問題などの質問は適さないことや議長や議会事務局長などに対する質問もすることができない。また、一般質問時のチェックポイントとして、単に事業の取り組み内容や進捗状況・実施期間・方針・数字を確認する質問、論点を詰め込みすぎた質問、選挙区の個別的・地域限定的な質問、証拠に基づかない質問、議員個人の政治信条や自己の思いに終始する質問、先進地事例を取り入れるよう要求をする質問、住民からの要望や意見をそのまま述べるメッセンジャー的な質問、執行機関の答弁に毎回お礼を述べる質問など一般質問に適さない注意すべきポイントは有意義な講義であった。今後の一般質問に活かせる内容である。委員会付託前の質疑は、議案の内容に対して提案者に行うことができ、委員長報告後の質疑は、委員会の審査経過及び結果の報告についてのみ委員長に対し行うことができること。</p> <p>また、本会議において疑義をただすだけで自己の意見を述べることができない(概略をただす)、委員会では疑義をただしながら自由に意見を述べることができる(詳細にただす)。委員会と本会議の質疑の違いを再認識できた。他に会議規則や申し合わせ事項なども不断の改正を行う必要もあり、惰性的慢性的な議会運営を考える必要もある。国県市町村議会の関連も交えての研修内容であり、大いに参考になった。</p>		
費用	旅費: 円 研修参加費: 25,000 円 合計: 25,000 円	



領収書等添付用紙	議員名	西口和成
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

# 領収書

2023.年 3月 28日

西口和成 様

金額

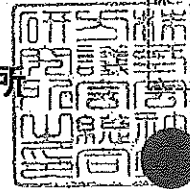
**¥25,000**

但 3月 28日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



議員・職員のための

# 議員の発言権を

活用する ~質問・  
不穏当発言を中心に~

in 京都

同時開催！  
オンラインセミナー

◆3月28日(火) 10:00~13:00

## 議員の発言権 (基礎編)

1. 議員の発言権とは
  - (1) 発言自由の原則 (2) 発言に対する制限
  - (3) 国会議員と地方議員の発言に対する保障の違い
2. 発言の種類
  - (1) 質問 (2) 質疑 (3) 討論 (4) 議事進行発言 (5) 一身上の弁明 (6) 議員としての議長の発言
3. 発言の議事運営上の手続き
  - (1) 通告書の提出 (2) 通告の時期 (3) 発言の順位
4. 発言の取消し・訂正
  - (1) 議員の発言取消し・訂正 (2) 執行機関の発言取消し・訂正 (3) 会議録における取り扱い
5. 不穏当発言・不規則発言
  - (1) 不穏当・不規則発言とは (2) 不穏当発言の基準 (3) 不穏当な言動に対する秩序罰
6. 議員の発言に対する法的責任

◆3月28日(火) 14:00~17:00

## 議員の発言権 (活用編)

~効果的な質問・質疑のチェックポイント~

1. 質問
  - (1) 意義と種類 (2) 機能 (3) 通告と事前聞き取り (4) 答弁を求める者の解釈
  - (5) 一問一答の活用手法 (6) 質問の範囲 (第三セクター・外交問題等)
  - (7) 議長等に対する質問 (8) 質問時間 (9) 無通告による質問の取り扱い (10) 重複質問
  - (11) 質問における要望 (12) 効果的な質問を行うにあたっての11個のチェックポイント
  - (13) より良い答弁を引き出すための5つの方策 (14) 質問における情報源
2. 質疑
  - (1) 意義と4つの注意事項 (2) 質問と質疑の3つの違い
  - (3) 委員会付託前の質疑と委員長報告後の質疑 (4) 本会議と委員会質疑の違い
3. 質問・質疑 (活用編)
  - (1) 質問のテーマを考えるにあたっての3つのポイント (2) 執行機関への聞き取り
  - (3) 質問と公約 (4) 政策提案と質問 (5) 予算・決算における質疑改善点



講師：廣瀬 和彦

【(株)地方議会総合研究所  
代表取締役・元全国市議会  
議長会法制参事】

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了。明治大学法学部卒。明治大学政経学部講師・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q&A議会運営ハンドブック」「地方議員ハンドブック」「政務調査費ハンドブック」(すべてぎょうせい)など多数。

# 議員の発言権(基礎編)

(株)地方議会総合研究所  
代表取締役 廣瀬和彦

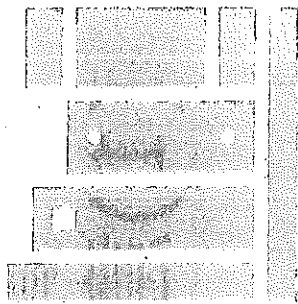
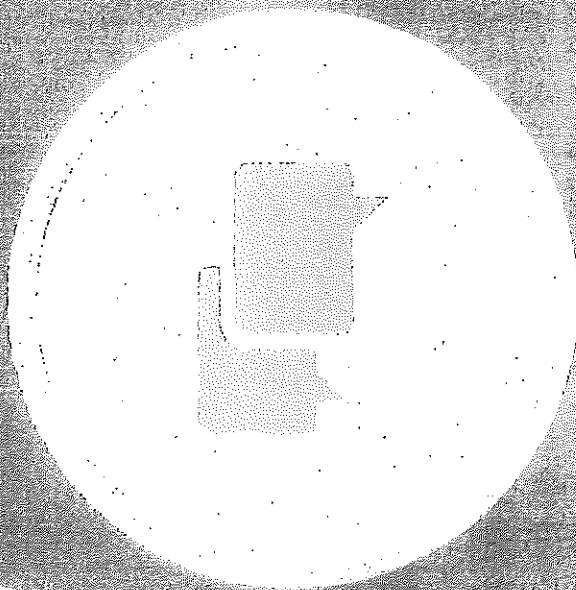
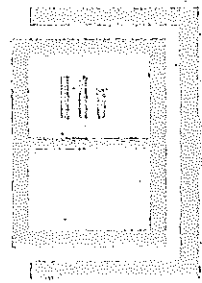
☆無礼の言葉・他人の私生活にわたる言論の禁止の  
意義

無礼の言葉

議員が意見や批判の発表に必要な限度を  
超えて議員その他の関係者の正常な感情  
を反発する言葉

他人の私生活にわ  
たる言論

議事に関係のない個人の問題を取り上げ  
て議論することは許さず、また公の問題  
を論じていてもその発言が職務上必要な  
限度を超えて個人の問題に立ち入って発  
言されることを許さない



# 議員の発言権(活用編)

## ～効果的な質問・質疑の手引き～

株式会社 地方議会総合研究所

廣瀬 和彦



## ☆質問の範囲を超えた通告書の取り扱い

当該団体の事務に直接関係のない質問の通告が行われた場合、議長は当該団体の事務以外の通告部分は有効な通告とみなすことができなない。→議長は当該部分の通告書からの取り下げを通告議員に勧告する必要あり。→勧告に通告議員が従わない場合、通告書全部が無効ではないので、議長は当該部分の質問を許可しない旨を通告することとなる。

上記の取り扱いをしたにもかかわらず、本会議における質問において当該部分の質問がなされた場合、議長は通告外の発言として地方自治法129条に基づき、①発言を許可していない旨を当該議員に注意、②それでも質問を続けるときは発言禁止を命ずる、③なお発言を続けるときは退場を命じる必要あり。